

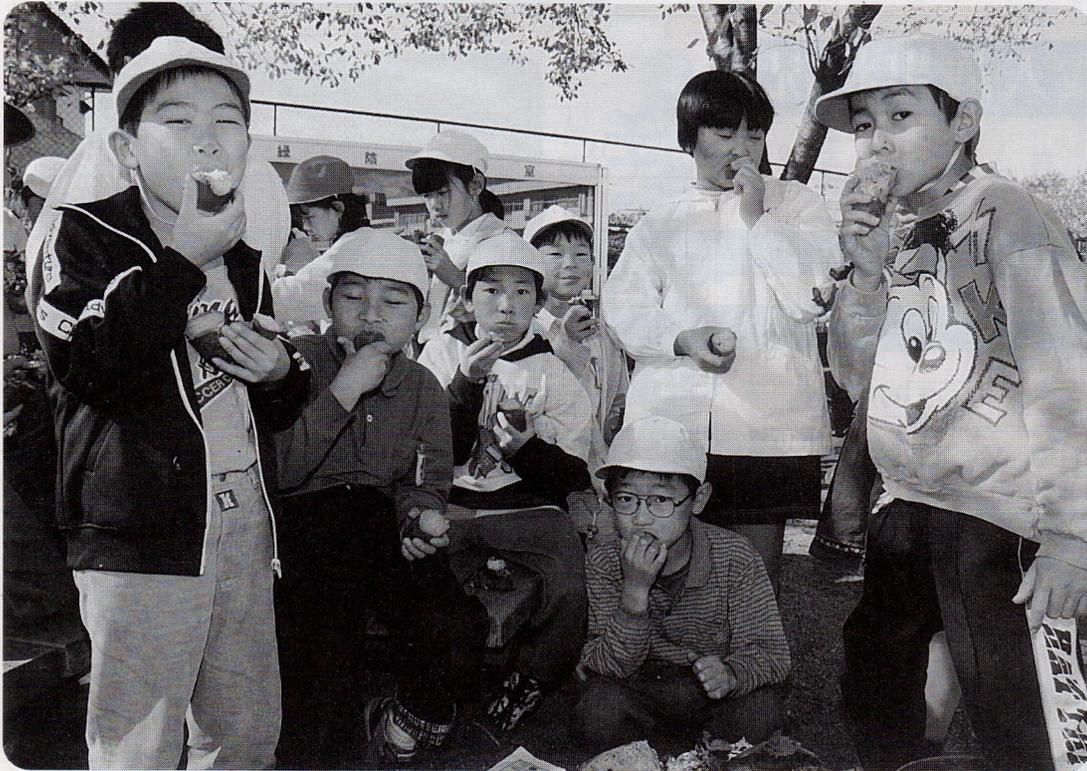


広報

み 3i

8年

12月



ほくらの作った焼いもは、一番おいしいよ！（11月16日安塚小学校）

喜びの収穫祭

わくわく農業体験

モデル事業



私たちの作ったお米のチャーハンもおいしいよ！（11月26日羽生田小学校）

「わくわく農業体験モデル事業」モデル校の安塚・羽生田両小学校で、一年間の収穫を喜び収穫祭が行われました。収穫祭では、子どもたちが丹精を込めて育てたお米やサツマイモ、大根などを使ってチャーハン、焼いも、おでんなどが作られ、協力して仕事を成し遂げた喜びと収穫の喜びを味わっていました。

145

使われ方

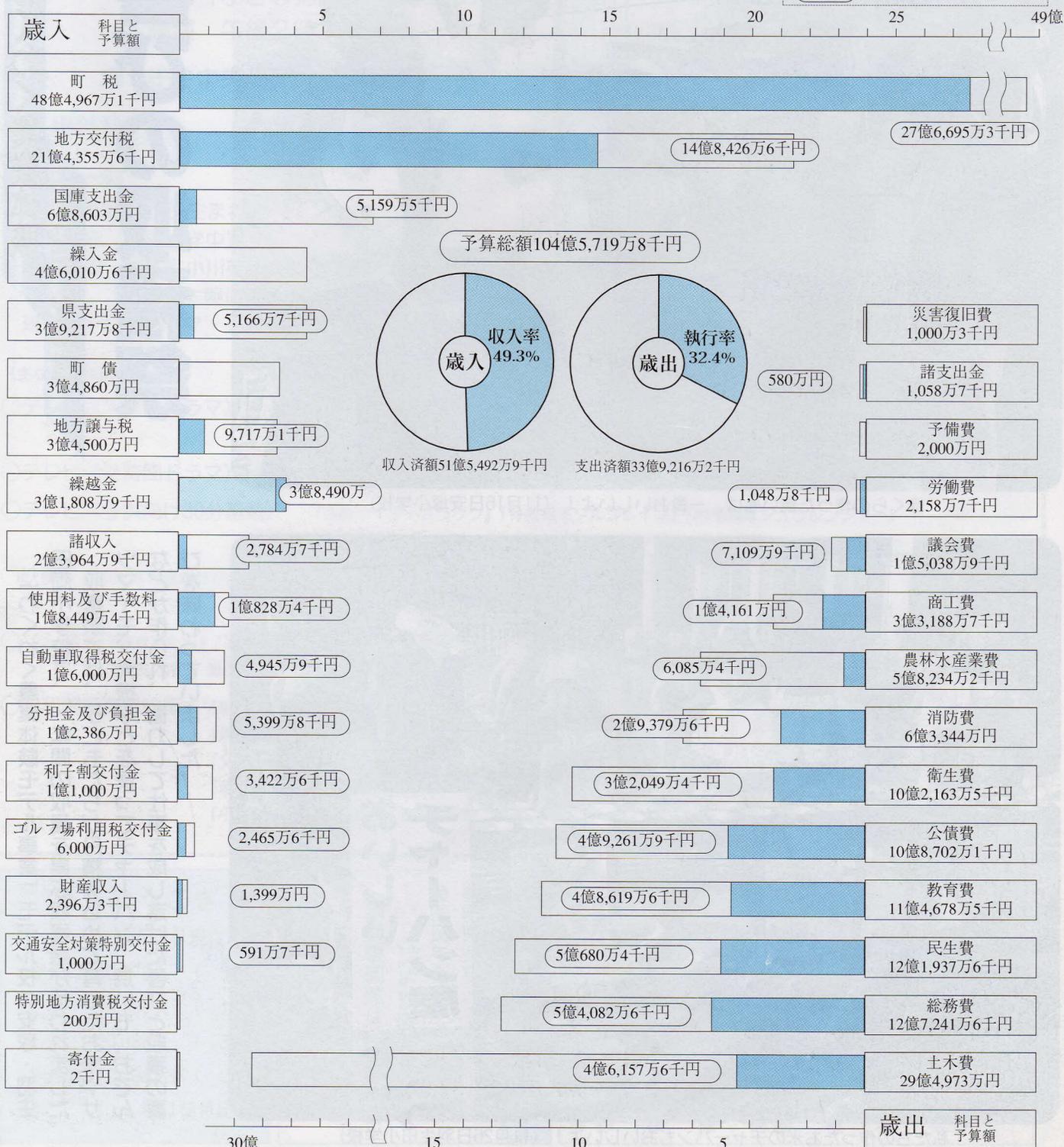
(平成8年9月30日現在)

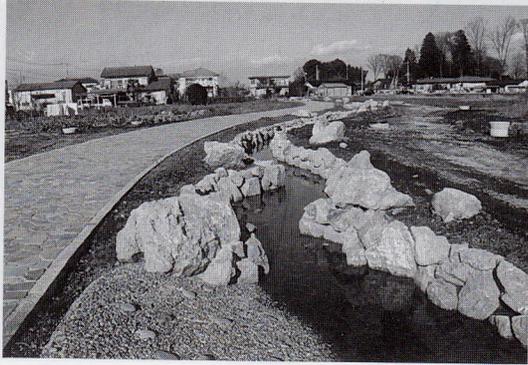
町では、みなさんに町の財政状況を正しく理解していただくとともに、納められた税金や国・県支出金がどのように使われているかを知っていただくために、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年に2回（6月・12月号広報）公表しています。

今回は、平成8年度上半期（平成8年4月から9月30日）の収入・支出の状況についてお知らせします。

一般会計歳入歳出状況

予算現額
 上半期収入・支出額
 内は収入・支出額





平成8年度上半期財政状況報告

町のお金の

特別会計

国民健康保険

予算額 24億2,031万5千円
 収入済額 10億4,354万円
 支出済額 8億544万2千円



⇒ 1人あたり
63,854円



⇒ 1世帯あたり
205,213円

税の負担状況

	16,545円	38,754円	879円	2,181円	5,495円
町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	都市計画税	
	53,173円	124,543円	2,827円	7,009円	17,661円

公共下水道事業

予算額 19億7,627万7千円
 収入済額 2億6,866万1千円
 支出済額 5億6,084万8千円

(収支の不足額は、一般会計から運用しました。なお、公共下水道事業には、都市計画税の一部が充当されています。)

奨学資金

予算額 153万円
 収入済額 143万8千円
 支出済額 142万5千円

老人保健事業

予算額 24億9,629万8千円
 収入済額 10億5,377万9千円
 支出済額 9億8,318万9千円

農業集落排水事業

予算額 13億402万9千円
 収入済額 1億3,142万6千円
 支出済額 2億2,909万1千円

(収支の不足額は、一般会計から運用しました。)

水道事業

収益的収支

予算額 4億9,922万9千円
 事業収益 4億4,907万3千円
 事業費用 3億3,662万6千円

資本的収支

予算額 5億2,982万9千円
 資本的収入 545万8千円
 資本的支出 5,981万9千円

資本的収支の収入が支出額に対して不足する額は、当年度分損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補てんしました。



壬生町在宅介護支援センター
 (H8.7.18開設)
 ◁ 当センターでは、専門の職員が24時間体制で相談に応じています。

▷ 利用対象者にあつた機器の紹介、選定、具体的な使用方法などについて相談、助言などを行っています。



国会議事堂参議院講堂に
羽生田小学校全児童98人の
澄んだ調べが響きわたる

(2月21日)



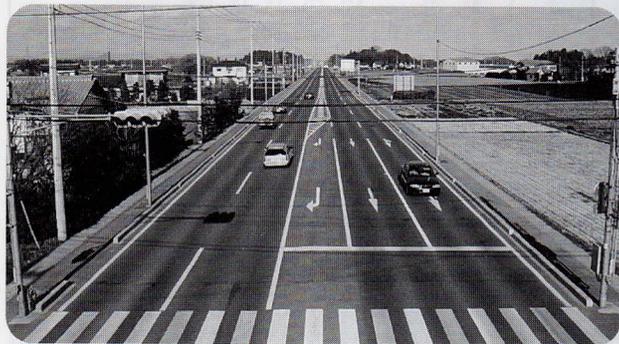
返って

できごと

師走に入り、ことしも残り少なくなりました。

みなさんにはこの1年、どんな年だったでしょうか。

町の主なできごとを見ながら、この1年をふり返ってみましょう。



安塚バイパスが4月26日開通、栃木街道安塚地内の渋滞が緩和されました。

自分の町で出したごみは、自分の町で処理ができるようになりました。一般廃棄物最終処分場「壬生町環境センター」が竣工。(3月22日)



壬生町総合公園に春風に誘われて
気持ちよさそうに鯉のほりが泳ぎ
ました。(4～5月中旬)

主なできごと

1月

- 5日・賀詞交歓会
- 15日・成人式(641人が新成人に)
- 27日・生涯学習市民のつどい

(～5月中旬)

- 9日・入学式(各小学校)
- 20日・総合公園に鯉のほりが泳ぐ

2月

- 3日・立志式(壬生・南犬飼中)
- 7日・老人クラブ演芸大会及び作品展
- 17日・女性のつどい
- 18日・第9回綱引き大会
- 21日・羽生田小学校、国会議事堂参議院講堂で全校児童の合奏を披露

5月

- 3日・おもちゃ博物館
第1回おもちゃふれあいまつり(～5日)
- 19日・第13回町テニス、バドミントン大会

3月

- 2日・町消防団第2分団第4部器具置場、詰所完成
- 5日・第1回定例議会(～13日)
- 11日・卒業式(壬生・南犬飼中)
- 17日・北公民館まつり
- 19日・卒業式(各小学校)
- 21日・「わんぱく北っ子の森」(平地林保全対策事業)完成
- 22日・壬生町環境センター竣工式
- 25日・保育園卒園式
- 28日・認定農業者5名を認定

6月

- 2日・環境美化キャンペーン
- 18日・第9回町民ゴルフ大会
- 19日・第2回定例議会(～25日)
- 22日・おもちゃ博物館、入館者30万人達成
- 23日・第10回町民柔道大会
- 27日・第7回町長杯争奪ゲートボール大会

7月

- 1日・県央16市町で図書館の広域利用がスタート
- 6日・青少年健全育成市民のつどい
- 7日・壬生町農業委員会委員選挙(無投票で農業委員23名決まる)
- 18日・八坂祭(～14日)
- 24日・壬生町在宅介護支援センター開設

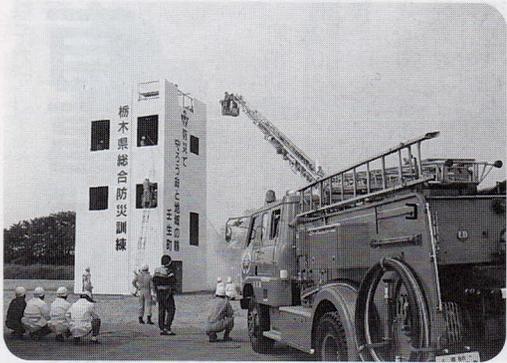
4月

- 5日・保育園入園式
- 6日・慰霊碑建立20周年記念大会
- 8日・入学式(壬生・南犬飼中)

- 24日・黒川の里ふれあいプールオープンからの入場者100万人

今年をより

平成8年の主な



災害時の防災活動の円滑化、相互協力体制の強化、地域住民の防災意識の高揚を図る栃木県総合防災訓練が38の関係機関・団体（参加人員1,416人）が参加して、羽生田地内黒川河川敷で行われる（9月4日）



「唱歌・箱根八里」の作曲者、滝廉太郎は多くの方に知られていますが、作詞者が誰かを知る人は少ないでしょう。「『箱根八里』と作詞家・鳥居 枕」展は、その作詞者である郷土の先覚者・鳥居 枕について紹介、多くの来観者で賑わいました。

（10月19日～11月24日）



昭和61年7月21日のオープン以来、大勢の利用者で賑わうふれあいプールのオープン以来の入場者が100万人を突破

（7月24日）



寝たきり老人ゼロをめざし、住宅の要援護老人やその介護者などの介護に関する相談や施設利用の連絡調整を行う壬生町在宅介護支援センターを老人保健施設みなと荘内に開設

（7月18日）

- | | | | | | | |
|--|---|--|---|--|--|------------------|
| <p>10月</p> <p>1日・第12回壬生町ナイターサッカー大会（～9日）</p> <p>10日・第26回町民歩け歩け大会</p> <p>・第18回壬生町文化祭</p> <p>（～11月24日）</p> <p>18日・南大飼中創立50周年記念式典</p> <p>19日・第9回企画展「箱根八里と作詞家鳥居 枕」展</p> <p>（～11月24日）</p> <p>20日・衆議院議員総選挙、参議院栃木県選出議員補欠選挙</p> <p>・おもちゃ博物館写真展</p> <p>「おもちゃの思い出」</p> | <p>9月</p> <p>3日・恵川土地改良竣工式</p> <p>4日・栃木県総合防災訓練羽生田地内を会場に行われる</p> <p>9日・第3回定例会議（～13日）</p> <p>・毛塚重徳氏、収入役に再任</p> <p>20日・壬生町交通安全町民大会</p> <p>25日・敬老のつどい</p> <p>26日・認定農業者4名を認定</p> | <p>8月</p> <p>1日・町消防団夏季点検</p> <p>・児童文化教室「宿泊研修」</p> <p>（～3日）</p> <p>20日・町長の高齢者訪問（～23日）</p> <p>23日・ふるさとまつり（～24日）</p> | <p>11月</p> <p>1日・自治功労者25名を表彰</p> <p>3日・おもちゃ博物館無料開放</p> <p>（～4日）</p> <p>・第14回総合産業まつり</p> <p>4日・第11回健康ふくしまつり</p> <p>10日・第12回町バスケットボール大会（17日）</p> <p>14日・町ふるさとルネッサンス推進委員会発足（第三期むらづくり対策事業開始）</p> <p>23日・町消防団通常点検</p> <p>24日・第5回健康ロードレース大会</p> <p>26日・「町長さんこんにちは」4会場で実施（28日）</p> <p>29日・第10回町民ゴルフ大会</p> | <p>12月</p> <p>1日・栃木県知事選挙、栃木県議会議員（下都賀郡北部選挙区）補欠選挙</p> <p>4日・第4回定例会議（～13日）</p> <p>18日・壬生小マルチメディア機器開通記念式典</p> | <p>達成</p> <p>25日・県議会土木委員会が今井パイパスを現地調査</p> <p>29日・北関東自動車道本工事に着手</p> <p>・新ALITケリー・モインズさん（米国）着任</p> <p>23日・陸小町指定研究校公開研究発表会</p> <p>24日・全国婦人消防操法大会、壬生町婦人消防隊出場（横浜市）</p> <p>26日・おもちゃ博物館</p> <p>第1回おもちゃフェスティバル</p> <p>（～27日）</p> <p>27日・第6回壬生町レクリエーション大会</p> <p>31日・榎本和平教育長、中里晃教育委員長任期満了退任</p> | <p>（～11月10日）</p> |
|--|---|--|---|--|--|------------------|

有事に備え万全の体制

町消防団通常点検行っ

町消防団（梁島安男団長以下団員203名）は、火災シーズンを控え、いざというとき団員が丸となり正確かつ迅速な消火活動を行えるようにするため11月23日、壬生小学校校庭で通常点検を行いました。

午前8時30分、点検者清水町長の点検者宣言により開始され、梁島団長の指揮のもと、団員は終始機敏な動作で人員・服装、機械器具、ポンプ操法、放水の点検を受けました。

点検は、斎藤清衛県出納長をはじめとする多くの来賓の見守る中、

団員は、日ごろの鍛練の成果を十分に発揮、消防組織の充実ぶりを町内外の関係者に披露、点検者より「極めて良好である。これから4万町民の付託に込めるため精進を願いたい」との講評を受けました。

壬生町消防団



また、この席で功績・功勞の優れた団員や永年勤続者、優良部を表彰するとともに永年勤続消防団員夫人や退団者、防火貯水槽土地提供者、消防協力者、火の見櫓土地協力者に感謝状が贈られました。

最後に、壬生小より壬生交番まで分列行進を行い点検を終了しました。

受賞者は、次の方々です。

（敬称略・順不同）

表彰

栃木県消防協会長表彰

▼勤続章

35年 団長 梁島 安男
 20年 第3分団長 吉岡 榮
 20年 第1分団長 関本 和夫
 10年 第3分団副団長 清野 信夫



点検者・清水町長より
 服装点検を受ける団員

栃木県消防協会

下都賀支部長表彰

▼功績章

第3分団第2部団員 糸川 和俊

▼勤続章 5年

（第1分団）

第2部団員 粕尾 邦彦

〃 葭葉 光男

第3部部長 荒川 千裕

第3部団員 森田 力

第4部団員 長 敏弘

〃 橋本 博幸

〃 小谷野修一

第5部団員 板橋 壽

（第2分団）

第3部部長 別井 重和

第3部班長 山口 節夫

（第3分団）

第2部部長 大関 一弘

第3部部長 川又 信治

第3部班長 荒川 浩樹

第4部団員 糸川 栄治

第5部団員 吉葉 清一

〃 増山三千男

壬生町長表彰

▼功績章

第3分団第2部団員 糸川 和俊

▼勤続章

35年・20年・10年

（栃木県消防協会長表彰と同じ）



放水点検

5年

（栃木県消防協会下都賀支部長表彰と同じ）

▼優良部及び努力の部

【優良部】

・消防ポンプ自動車の部

第2分団第1部

第3分団第1部

・小型動力ポンプ積載車の部

第2分団第5部

第2分団第4部

【努力の部】

・消防ポンプ自動車の部

第3分団第5部
 ・小型動力ポンプ積載車の部
 第1分団第3部

感謝状贈呈

〔永年勤続消防団員夫人〕

第1分団長 関本和夫令夫人

関本 市子
 第3分団長 吉岡 榮令夫人
 吉岡 千恵

〔平成7年度退団者〕

杉澤 靖治ほか47名

〔防火貯水槽土地提供者〕

壬生地区 大栗 宗二

〔消火協力者〕

木立 忠昭(西部)

町田 友彦(落合)

佐藤 京子(落合)

〔火の見櫓土地協力者〕

大橋 鴻一(福和田)

壬生町婦人消防隊

全国にその力を披露

日本消防協会主催の第12回全国婦人消防操法大会が10月24日、神奈川県横浜市日本消防協会中央消防訓練場において、全国から47チームが参加して行われました。栃木県を代表して出場した壬生



競技を行う町婦人消防隊

町婦人消防隊(大畑トシ隊長)は、3カ所同時並行で行われた競技会の第3コース6番目に登場、指揮者の「操作始め」の号令で競技に臨み、タイムは56秒72を記録、惜しくも入賞を逃したものの全国にそのレベルの高さを披露、見事敢闘賞を受賞しました。

壬生町婦人消防隊は、壬生町婦人防火クラブ会員で編成され、ポンプやホースを手にするのが初めての人ばかり。まさに、ゼロからのスタートでしたがこの大会に向けて、消防壬生分署・安塚分遣所の指導のもと、4月からの半年間、連日猛練習に励んできました。

◆壬生町婦人消防隊員名簿

- ・隊長 大畑 トシ
- ・副隊長 坂田 壽子
- ・指揮者 大橋 和枝

- ・一番員 高山 啓子
- ・二番員 田中 貴子
- ・三番員 栗橋 和江
- ・四番員 山田 キクエ



壬生町婦人消防隊

資料館コーナー

郷土の人々

「近世壬生の画人たち」(八)

渚本 湖峯(ふちもと こほう)

1861年(文久元年)〜1925年(大正14年)

諱は正国、字は鎮太郎といい、壬生藩士渚本藤一郎正定の長男として、文久元年(1861年)12月8日壬生に生まれました。系図によると、絵は南画家の中島杉陰に学んだといわれます。他の画人たちと同じように、狩野派の基本的な習学から折衷的な画風と、最も典型的な南画体の類型化した画風とみられます。

詳細なことは不明ですが、若いうちから壬生を出て東京の小石川辺りに住んでいたようです。南画系の展覧会などにも出品したと思えますが画歴などについては現在のところその資料が見当たりません。

父の正定は雄峯と号して、書法を中国の「文学書画」の天才と称された趙子昂(趙孟頫)に私淑し

書法を学んだといえます。ちなみに趙子昂の書風は我が国の書道界にも強い影響を与えた偉大な文人です。

雄峯は本陣松本甘暁の傘寿の大碑「甘暁隱者長寿碑銘」の文章を作り、篆隸書体639字に及ぶ大変な内容の碑文を書いています。学殖文才の豊かな人で、書を甘暁に指導したと自ら記していますから、かなりの自負心があったようです。

湖峯は、大正14年(1925年)8月7日に64歳で没しました。菩提寺は、東京都・光円寺(父、雄峯は壬生学舎(現壬生小学校)の初代校長

次回は、渡辺観風です。



(春景山水図)

清水町長からぬいぐるみがプレゼントされた35万人目の廣瀬秀明くん



おもちゃ博物館

多彩なイベントでにぎわう

入館者35万人を超える

昨年4月23日の閉館以来、大ぜいの来観者でにぎわうおもちゃ博物館の延べ入館者が11月24日、35万人（めでたく35万人目）にわたったのは、宇都宮市若松原1-20-2 廣瀬秀明くん（5歳）を突破しました。

おもちゃ博物館の来館者を大人、子ども別に見てみますと大人の方が全体の6割を超えています。ご年配の婦人団体や老人クラブの人たちのご来館も多数あり、休日のご来館者の中には、同博物館主催の手作りおもちゃ教室や折り紙教室など、各種イベントへの参加の親子連れも多く、最近では、ミニ四駆を楽しんでいる親子の姿も多数見られます。



親子がいつしよになつたこづくりを楽しむ

ミニ四駆は大ぜいの親子連れでにぎわう



地域別に見てみますと県外では、茨城、埼玉方面の方が特に多いようです。他には、東京や千葉県、群馬県などの近県の方、神奈川県や遠く関西方面の方も来館され、県外来館者が約2割を占めています。

このように町外の方が非常に多いことから、町外にお住まいのご兄弟（特に甥御さんや姪御さん）やご親戚の方をおもちゃ博物館へ案内されて、大変喜ばれている町民の方も大ぜいいらっしゃいます。

おもちゃ博物館もちょっと考えてみると、いろいろな利用の方法があります。壬生町の名所の一つとして、ぜひ、ご利用ください。

税の広場

ご存じですか？
タックスアンサー

税のことで疑問や、分かりにくいことはありませんか。

タックスアンサーは、税金に関する相談に、コンピュータが自動的にお答えする電話サービスで、朝6時から夜12時までの間受け付けており、日曜・祝日も利用できます。現在は、各税目にわたり身近なテーマを中心に広範な項目（600余項目）が用意されています。

最寄りのタックスアンサーへ電話し、案内に従いコード番号を順番に押します。（またはダイヤルを回します）と解説が流れます。

なお、ご利用に必要なコード表は最寄りの税務署や役場などの窓口で入手することができます。また、回答文やコード表をファックスで入手することができますサービスも行っております。

《タックスアンサーの電話番号》
宇都宮 ☎028(627)7799

《ファックスサービス》
ファックス（文書回答）を希望

される方は、次の電話番号へ電話してください。

コード表も入手でき大変便利です。
コード表のコード番号0010
大 京03(3213) 4444
東 京03(3213) 2222

コード番号	項目
1120	医療費を支払ったとき(医療費控除)
1122	医療費控除の対象となる医療費
1180	扶養控除について
1190	所得がいくらまでなら配偶者控除が受けられるか
1195	配偶者特別控除について
1239	住宅取得等特別控除を受けるための手続き
1800	パート収入はいくらまで税金がかからないか
2026	確定申告を間違えたとき
2100	減価償却のあらまし
2105	定額法と定率法による減価償却
2110	事業主がしなければならない源泉徴収
2200	収入金額その計算
2210	やさしい必要経費の知識
2250	損益通算
2502	源泉徴収義務者とは
2662	年末調整の仕方
3202	譲渡所得の計算の仕方(分離課税)
3208	長期譲渡所得の額の計算
3252	取得費となるもの
3302	マイホームを売ったときの特例
4102	相続税がかかる場合
4114	相続税の対象となる死亡保険金
4135	相続した土地家屋の評価額
4152	相続税の計算
4402	贈与税がかかる場合
4408	贈与税の計算と税率
4502	父母などから住宅取得資金の贈与を受けたときの特例
7200	税務署等の処分不服があるときの不服申立て手続き
8004	災害を受けたときの所得税の軽減免除

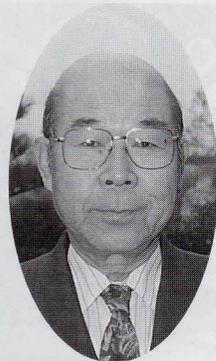
秋の叙勲 本町から2名の方が受章

11月3日「文化の日」、1996年秋の叙勲受章者が発表され、本町から太田定治氏（上田）が地方自治発展の功績により、また、杉江 侑さん（落合二丁目）が農林水産発展の功績により、それぞれ勲四等瑞宝章を受章されました。

勲四等瑞宝章

太田定治氏（70歳）

上田1362番地3



太田氏は、早稲田大学専門部商

杉江 侑氏（73歳）

落合二丁目16番3号



杉江氏は、宇都宮高等農林学校（現宇都宮大学）獣医学科を卒業後、農林省馬事研究所を経て、千葉県畜産試験場で昭和30年から

科を昭和23年に卒業後、栃木県に奉職、昭和52年公害対策課長、昭和53年文書学事課長、昭和54年人事課長、昭和56年商工労働部長などの県要職を歴任され、昭和59年に退職されるまで地方自治発展に尽くされました。

その後、栃木県中小企業振興センター理事長を昭和62年まで務められ、現在は、栃木県経済同友会専務理事として活躍されています。家畜（牛）の受精卵移植の研究に取り組み、開腹手術をせずに子宮に管を通して受精卵を流し子牛を誕生させることに昭和39年8月に成功。今では、この方法は広く普及しています。

国際胚移植学会で1986年度パイオニア賞に輝くなど、その功績は世界的に高く評価されています。

なお、平成元年には紫綬褒章を受章されています。

試験日時及び内容

・2月21日（金）

・作文、口述（面接）試験ほか

賃金

・時給 800円

採用予定日

・平成9年4月1日

問合せ先

・町総務部総務課 ☎2-1234

町臨時職員募集

職種及び募集人員

◇小・中学校給食調理員 3名

・町内に居住する女性で50歳未満の方

・学歴は問いません

申込方法

申込書に履歴書を添えて、役

受付期間

・1月27日（月）から2月7日（金）

午前8時30分から午後5時まで

（土・日曜日、休日は除く）

『町長さんこんにちは』

町政について

自治会と意見交換

町自治会連合会（石川昭三会長）と清水町長との町政懇談会「町長



懇談会のようす

さんこんにちは」が、11月26日保健福祉センター、南犬飼地区公民館、28日保健福祉センター、稲葉地区公民館で行われました。

懇談会には、町から清水町長をはじめ、福島助役、毛塚収入役、総務・民生・経済・建設の4部長、教育次長が出席、各自治会長さんから出された道路整備や環境問題など生活に直接結びつく意見・要望・質問などに町長以下関係部長より回答がなされ、町発展につながる活発な意見交換が行われました。

国民年金功労者表彰

県知事から感謝状

国民年金制度推進月間事業の一環として国民年金功労者表彰式が

11月18日、県公館で行われ、席上、

安納康乃さん（福和田）が県知事から感謝状を受けられました。

安納さんは、昭和54年より国民年金協力委員として年金制度の普及・推進に尽力されています。この功績が認められ、今回の表彰となったものです。



安納康乃さん

今回の表彰となったものです。

平成8年度明るい選挙啓発ポスターコンクール

第二次審査(県)で

小野真史くん(壬生中学校1年)ほか9名が入賞

明るい選挙の啓発運動の一助とするため、平成8年度も全国の小・中・高校生を対象とした「明るい選挙啓発ポスターコンクール」が行われました。

県内の小・中・高校生から総数4、414点の作品が寄せられ、第一次審査(市町村)を通過した753点が第二次審査(県)に出品されました。

本町においても272点にのぼる作品の応募があり、その中から優秀作品25点を選ばれ、第二次審査推薦作品20点、下都賀郡町村選挙管理委員会連合会入選作品5点を選ばれました。

第二次審査の結果、本町の小野真史くん(壬生中学校1年)の作品が優秀賞に輝いたほか5点が入選、佳作に4点が選ばれるなど、全部で10点が賞に入るすばらしい成績を上げました。

審査結果は、次のとおりです。

◎第二次審査(県)

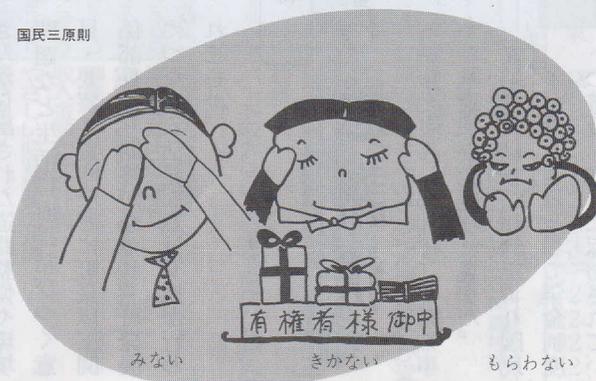
- ・優秀賞 小野 真史(壬生中1年)
- ・入選 神永紗緒里(稲葉小1年)
- 〃 神永 淳美(稲葉小3年)
- 〃 鯉沼 孝彰(壬生小4年)
- 〃 渡邊 直人(壬生小4年)
- 〃 五十嵐純子(南大飼中1年)
- ・佳作 落合 可織(羽生田小5年)
- 〃 奥村 光(睦小6年)
- 〃 芝田 江美(南大飼中1年)
- 〃 安納 典子(壬生中2年)

◎第一次審査(町)

- ・入選 加藤 匠(壬生小3年)
- 〃 木村亜弥子(壬生小6年)
- 〃 柳田 和也(壬生東小6年)
- 〃 奥村 哲平(睦小1年)
- 〃 早乙女真弓(稲葉小6年)
- 〃 篠原 美保(羽生田小2年)
- 〃 寺内 香織(壬生中2年)
- 〃 山崎 美幸(南大飼中3年)
- 〃 鶴見 紗希(南大飼中3年)
- 〃 西島 祐実(南大飼中3年)
- ・入選 下森 薫(壬生小5年)
- 〃 田中 美穂(安塚小1年)
- 〃 松本枝里子(安塚小6年)
- 〃 出井 宏美(壬生中3年)

◎下都賀郡町村選挙管理委員会連合会

国民三原則



みない

きかない

もらわない

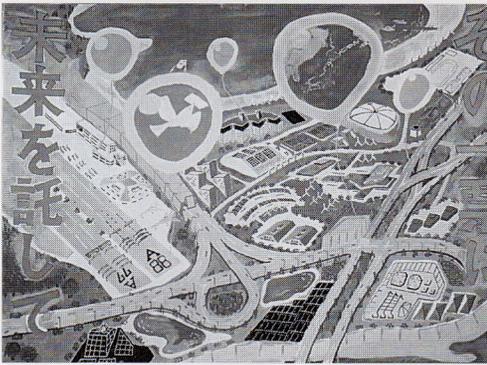
瓦井芽久美(南大飼中2年)

第二次審査

優秀賞作品



壬生中学校1年
小野真史くん



人権擁護に功績

栃木県人権擁護委員会

会長表彰を受ける

多年にわたり人権擁護委員として、住民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献され、その功績が顕著であるとして、中嶋文一郎さん(下稲葉)が11月20日、宇都宮市で行われた平成8年度栃木県人

権擁護委員会連合会大会の席上、栃木県人権擁護委員会連合会会長表彰を受けられました。なお、本町では、現在中嶋さんを含め6名の方が、人権擁護委員として活躍されております。

中嶋文一郎さん



健康ロードレース大会

2000人が自慢の足を競う

第5回壬生町健康ロードレース大会が11月24日、町総合運動場を発着点とする特設コースで行われました。

快晴に恵まれた大会には、町内に在住・在勤の小学生から社会人までの226選手が出場。54組が参加した親子ペア2kmをはじめ、小学生・中学生・一般の男女(3、5km)の8部門に自慢の健脚を競いました。

競技成績



元気にスタートする親子ペアレース

◇男子

【小学生3km】

- 1 位(12分01秒)
鈴木 孝紀(壬生東小6年)



【中学生5km】

- 1 位(16分32秒)
高橋 宏介(南犬飼中3年)



【一般5km】

- 1 位(16分37秒)
高橋 勝則(六美町北部)



【一般(40歳以上)3km】

- 1 位(10分32秒)
松島 文夫(栃木市)



◇女子

【小学生3km】

- 1 位(12分28秒)



鈴木 明日香(壬生東小5年)



【中学生3km】

- 1 位(12分31秒)
松井 友香(南犬飼中1年)

【一般3km】

- 1 位(13分59秒)
片山 しげ子(六美町南部第二)

◇親子ペア2km

- 1 位(8分24秒)
鈴木 義和(六美町南部第二)
知昭(壬生東小3年)



消費者情報

訪問販売法の改正について

今年11月に改正された訪問販売法についてお知らせします。

訪問販売法は、昭和51年に訪問販売や通信販売による消費者被害を防止するために制定されました。今回で2回目の改正になります。

今回の改正では、電話勧誘販売と連鎖販売取引が主な改正点となりました。

電話勧誘販売とは、電話により商品やサービスの勧誘を行う商法

をいいます。

改正のポイントは次の5点です。

★電話で勧誘を行う時は、販売業者名、勧誘者氏名、商品等の種類、電話で勧誘するためであることを告げなければならない。

★契約の意志がないと断った人に続けて勧誘したり、一度断った人に再度勧誘してはいけない。

★うそや、脅迫まがいの行為などを禁止しています。

★契約後、契約内容を明記した書面をわたさなければならぬ。

★クーリング・オフの期間が8日間認められました。

ゆるマルチ商法をいいます。この商法は、販売組織に加入し新規会員の紹介や商品の販売に応じりべ

ートをもらう商法です。主な改正点は次の2点です。

★クーリング・オフの期間が現行の14日間から20日間に延長されます。

★規制対象を拡大し、連鎖販売業を行うすべての者が対象となります。

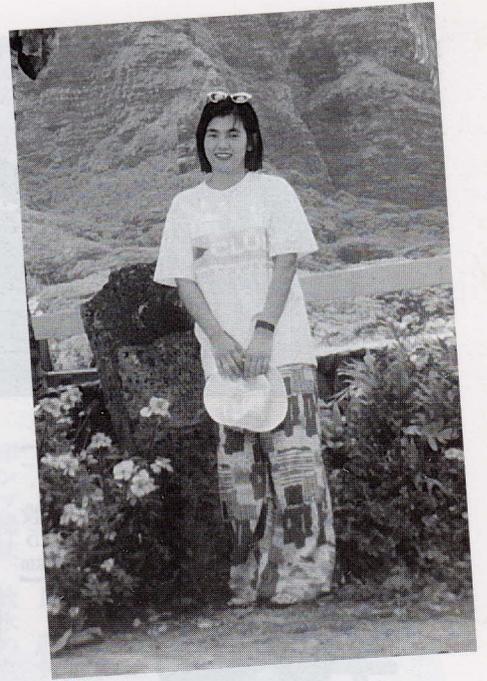
以上の点が今回改正された訪問販売法の主な内容です。

◇問合せ先

・栃木県消費生活センター
☎028(665)7744

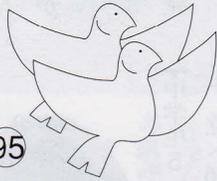
い 広 場

青春スケッチ 67



お達者

カップル⁹⁵



上表町 秀男さん(85) 夫妻
土橋 貞子さん(77)

「私は、毎朝6時には必ず起床、妻と一緒に店の手伝いをして、適当に体を動かしているのが健康の

秘訣かも知れませんが」という土橋さんご夫妻。秀男さんは、栃木市大塚町の出



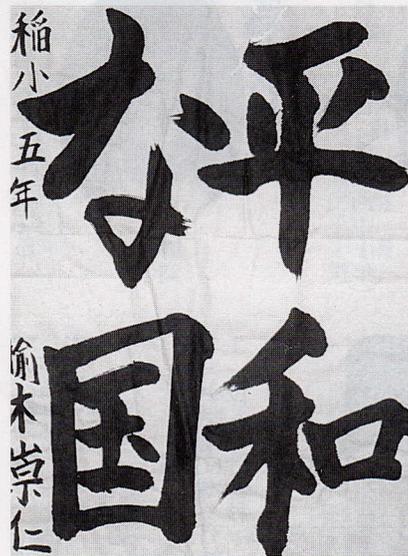
アウトドアを楽しめる家庭を持ちたい

幸町三丁目 中村 陽子さん

「福祉関係の仕事に興味を持っていた関係で看護婦さんの仕事を選びました」という陽子さん。

現在は、リハビリ関係の看護婦さんとして活躍されています。将来は、訪問看護の仕事をやりたいということです。

「休日には、海が好きなので、海を見にドライブに出掛けることが多い」という彼女、「夢は、家族一緒にアウトドアライフを楽しめる家庭を持つことです」と笑顔で答えてくれました。



稲葉小学校 5年
榎木 崇 仁



私の作品

「運動会」

稲葉小学校 2年
大 島 麻 希



ふれあ



国谷駅から母校へ凱旋パレード

身で、昭和元年に国府北尋常高等小学校高等科を卒業後、東京の精養軒ベーカーリーに勤務。横浜市生まれで、昭和7年に京洋尋常高等小学校を卒業後、同じく精養軒ベーカーリーに務めていた貞子さんと昭和11年に結婚。結婚を契機にお二人で渋谷区に「コーヒー園」を開店、昭和17年3月に召集を受けるまで営業されました。

館山航空隊で終戦を迎えた後、フグ調理師第1号の資格を生かし、お二人で渋谷区にフグ料理店を開店、昭和30年に壬生へ越してくるまで続けられました。壬生に住まわれてからは、ガソリンスタンド

や友人である灰田勝彦さん命名の喫茶店「ランデヴー」をお二人で賄ってきました。

秀男さんは、今までに自治会活動や交通安全活動などに尽力され、40年間無事故・無違反を続けられています。

秀男さんの趣味は、書画、骨董品の収集のほか、風景や花などの水彩画を描かれています。

貞子さんは、生け花を楽しまれています。

お二人の楽しみはと尋ねますと「友人との旅行や孫といっしょにいるときが一番楽しいですね」と笑顔で話してくれました。

第10回栃木県小学生女子ソフトボール新人大会兼第7回関東小学生男女ソフトボール選抜大会栃木県予選会

壬生東クラブが県大会初優勝

栃木県ソフトボール協会、下野新聞社主催の第10回栃木県小学生女子ソフトボール新人大会兼第7回関東小学生男女ソフトボール選抜大会栃木県予選会が11月9日・10日・17日の3日間、宇都宮市柳田緑地公園ソフトボール場において、県内から21チームが参加して行われました。

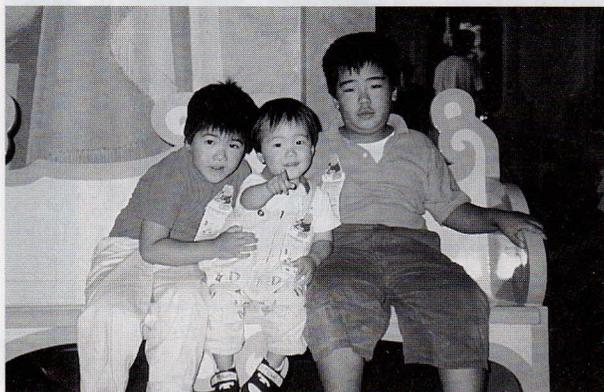
本町からは、町予選を勝ち抜いた壬生東クラブが出場、準決勝ま

での3試合を危なげなく勝ち進み、田沼町の山園ソフトとの準決勝も3対1とこれを退け決勝戦へ駒を進めました。

決勝戦は、小山市の羽西クイーンズと対戦、持ち前の粘り強さを発揮し7対6で競り勝ち、壬生町へ初の優勝旗を持ち帰りました。

なお、同クラブは、来年5月に東京都で開催される関東選抜大会へ栃木県代表として出場します。

チビっ子アルバム



あきひろ 陽洋ちゃん(2歳・中央) たかひろ 貴洋ちゃん(5歳・左) やすひろ 泰洋ちゃん(8歳・右)

(父) 岡野 清隆さん (六美町南部第一)
(母) 〃 美砂さん

お母さんから一言

いつまでも3人なかよく!



きょうへい 恭平ちゃん(2歳・後) しょうへい 祥平ちゃん(2歳・前)

(父) 新村 勝己さん (六美町北部)
(母) 〃 久代さん

お母さんから一言

兄弟、仲良く元気に育ってね。

「チビっ子アルバム」に出てくれるお子さんを募集しています。ご希望の方は、写真に簡単なメッセージを添えて町総務部企画財政課広報聴係(☎82-1234 内線212)までお送りください。

駅東自治会

日ごろの防火知識を学ぶ

駅東自治会（伊藤歸一会長）総
合安全部主催による防災訓練が11
月17日、駅東児童公園において行



人工呼吸の方法を体験

われました。

これは、火災の起こりやすい季節を迎え、住居が密集する当地区の状況を踏まえ、日中留守を守る女性を対象に初期消火訓練や応急手当の方法を学ぼうと初めて行われたものです。

訓練には、奥様方のほか大ぜいのご主人方も参加され消防組合壬生分署の職員の指導により、人工呼吸による心肺蘇生法やテンプラなべに火が入ったときの消火方法、消火器の取扱方法などについて

て学びました。

同自治会では、これからも春秋の火災予防週間に合わせ、このような訓練を実施してゆきたいとのことでした。

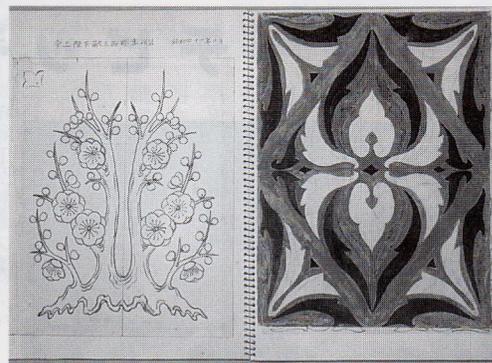


消火器の使い方について学ぶ

漆芸家・人見城民作品下図を寄贈

宇都宮市在住の人見守豊氏から

11月14日、漆芸家・故人見城民氏
の作品スケッチブック2冊が寄贈
されました。



このスケッチブックには「昭和天皇献上品・彫漆硯筥」（写真左）、「貞明皇后御買上元図小筥」及び現在人見城民記念室に展示してある「彫漆沈金六角盆」（氏寄贈品）が描かれています。2冊とも人見城民の作品を知るうえで極めて貴重な資料です。

今後、町歴史民俗資料館・人見城民記念室でご紹介いたします。

スポーツを通して

自治会の交流を図る

東下台自治会（宮詰庫雄会長）
では11月10日、第2回ファミリー

体育祭を町南部運動場で行い、家族連れを中心とした自治会員約400名が参加しました。

これは、会員の健康増進やお互いの交流を図り、明るく住みよい自治会をつくることを目的に3年前から行われているもので、当日は、3チームに分かれての対抗戦が行われ、ムカデ競争や玉入れ、チーム対抗リレーなどに子どもからお年寄りまで、一日スポーツを楽しみ親睦と団結を深めています。



六美町ゲートボール大会

第4回六美町ゲートボール大会が11月10日、六美町内ゲートボール場で行われました。

大会には、六美町内の3自治会、あけぼの会、婦人会、子供育成会、六美会などから11チーム約80名が参加、熱戦が展開されました。

成績

優勝 あけぼの会Bチーム
準優勝 六美会Bチーム

六美町文化祭



11月9・10日の両日、六美町文化祭が六美会館で行われ、絵画、書道、生花、盆栽、写真、短歌、俳句など約160点が展示され、来館された多くの観覧者の目を楽しませていました。

六美会館主催

鍛錬の成果を競う

青少年健全育成剣道錬成大会行われる

壬生町少年剣道教室育成会（金田孝雄会長）主催の第26回青少年健全育成剣道錬成大会が10月20日、壬生中学校体育館において、町内の剣道教室をはじめ、石橋、小山などの近隣市町の剣道教室から小・中学生約300名が参加して行われました。

大会では、同育成会三上義市師範から剣士の心構えなどについての講話の後、個人戦9種目、団体戦2種目において、日ごろの鍛錬の成果を競い合いました。



熱戦を展開した錬成大会

成績

◇個人

【初心者部】

優勝 鯉沼 卓也（壬生剣）

準優勝 千葉 冬偉（〃）

【3・4年生女子】

優勝 小黒 茉弥（壬生剣）

準優勝 白石 加奈子（〃）

【5・6年生女子】

優勝 舟生 夏季（石剣）

準優勝 根本 さつき（〃）

【3年生以下男子】

優勝 高久 裕紀（壬生剣）

準優勝 木村 雅之（養心館）

【4年生男子】

優勝 大栗 雅規（壬生剣）

準優勝 鈴木 翔太（〃）

【5年生男子】

優勝 館野 祐介（石剣）

準優勝 阿南 隼人（〃）

【6年生男子】

優勝 金田 孝一（壬生剣）

準優勝 大島 栄二（石剣）

【中学生女子】

優勝 堀場 章子（南犬飼中）

準優勝 福富 薫（壬生中）

【中学生男子】

優勝 柿沼 雄三（南犬飼中）

準優勝 浅利 圭介（〃）

◇団体

【小学生】

優勝 壬生町少年剣道教室Aチーム

準優勝 石橋町剣道育成会

【中学生】

優勝 南犬飼中学校

てまりチーム（男子）が制す

第12回壬生町バスケットボール

大会が11月10日・17日の両日、南

犬飼中学校体育館で行われ、町内外から男子12チーム、女子6チームが参加し熱戦が展開されました。

成績

【男子部】

優勝 てまりチーム

準優勝 壬生体協チーム

三位 佐野日大OBチーム

【女子部】

優勝 壬生体協チーム

準優勝 西方チーム

三位 都賀クラブチーム



男子優勝のてまりチーム



女子優勝の壬生体協チーム

文 芸

町文化祭作品より



短歌

コンバインの音ひびきくる昼の
駅われ一人乗る電車入り来る

糸川 正敏

半世紀すぎたる今も厨にて
妻が口ずさむ「勝利の日まで」

黒尾 壮

平成の世にエイズとかオウムと
か恐ろしきこと次々おこる

海老沼勘一

会釈もせず当然の顔して疾り過
ぐ自輪車おりて除けてやりしに

鈴木 茂弥

俳句

動かねば羅漢になるよ深む秋

長竹 一一一

高原の牛の背洗う萩の風

広沢 ツヤ

逢いたいとメモ添え縁に栗包み

深津 ハナ

古利なる墓に横文字桜咲く

奥村 トシ

人権を考える町民のつどい

「太陽に吠えろ!」「裸の大将」「ルパン三世」執筆者

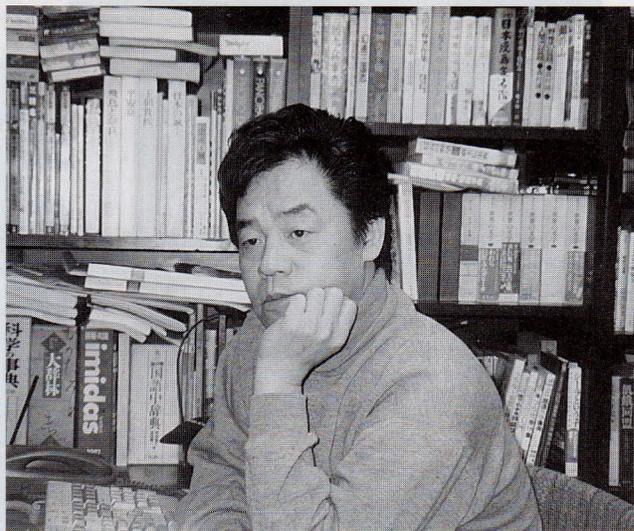
日本脚本家連盟会員

杉村 升 講演会

- * 演 題 「変わる人権啓発」～映画の現場から～
- * 日 時 平成9年2月1日(土)
映画「小さな指輪」午後1時30分～
講演 午後2時30分～
- * 会 場 壬生中央公民館・研修室
- * 入場無料

《プロフィール》

昭和23年6月28日生まれ
昭和45年 中央大学中退
昭和48年 脚本家小川英氏に師事
同年「太陽に吠えろ!」でデビュー
現在、テレビドラマ・子供向け番組や映画の執筆活動と幅広く活躍中。



《主な執筆作品》

- テレビ(1時間ドラマ) 「太陽に吠えろ!」「俺たちは天使だ」「爆走ドーベルマン刑事」「姿三四郎」「スケバン刑事」「裸の大将」「西部警察」「遠山の金さん」「銭形平次」「ルパン三世」「暴れん坊将軍」「長七郎江戸日記」他多数
- テレビ(2時間ドラマ) 「幼な妻」「乙女白書」「包丁人味平」「黒蜥蜴」他多数
- テレビ(子供向け30分番組) 「仮面ライダーブラック」「特救指令ソルブレイン」「恐竜戦隊ジュウレンジャー」「五星戦隊ダイレンジャー」「忍者戦隊カクレンジャー」他多数
- 映画 「旅芝居行進曲」(松竹) 「仮面ライダーZO」(東映) 「父ちゃんと僕たちのスクラム」(東映)
- Vシネ 「蒼き狼たち」「アディオス・デスパラード」 「闇金の帝王 銀と金」
- 同和問題啓発映画 「新たなる出発」(埼玉県) 「希望への道」(埼玉県) 「青春ヘキック」(大阪府) 「父の一番長い日」(大阪府) 「波きらめく時」(徳島県) 「小さな指輪」(名古屋市) その他多数

寄付

(社会福祉協議会)
(○)数字は寄付回数

- 金1万円① (株)新優本店様
- 金1万円⑤ (株)ニコスフーズ様
- 金3千782円②
- 日本赤十字壬生分区奉仕団様
- 金1万円① 江田 久雄様
- 金1万円⑧
- 壬生地区配食サービスグループ様
- 金3万円⑬
- 壬生町老人クラブ連合会様
- 金1万円⑥ 壬生町婦人会様
- 金1万円⑨ 壬生町陶芸クラブ様
- 金1万円⑦ 日光彫千彫会様
- 金3千円⑨ 壬生町ひまわり会様
- 金5千円⑩ 壬生町消費者友の会様
- 金5千円②
- 壬生町シルバー人材センター刃物好き一同様
- 金5万円⑥ 獨協医科大学病院看護部様
- 金3千600円② 糸川カツエ様
- 金5千円⑥ 墨絵講座一同様
- 金7千152円⑦ 壬生町民生委員協議会様
- 金1万円⑧ 南大飼地区配食サービスグループ様
- 金2万円① 上稲葉親睦チャリティゴルフ会様
- 金1万円④ 壬生町益裁クラブ様
- 金1万円⑬ 壬生ライオンズクラブ様
- 金1万円④ ボランティアグループユウカリ様
- 金4千629円⑨ a.m・p.m壬生本丸店様
- 金1万3千77円⑤ 東武カス株式会社様

1月の納税等

- 町県民税(4期)
- 国民年金(1月分)

(納期限1月31日)
納期限間際は、納付窓口
が大変込み合います。早め
に納付しましょう。

まちのうごき

12月1日現在

総人口 40,078人 (54)
男 19,739人 (16)
女 20,339人 (38)
世帯数 12,493世帯 (22)
()内は前月比